

# 日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業 に関するお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究に協力いたします。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2024 年 9月 25日～ 2028 年 6 月 30 日

## 〔研究課題〕

日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業

## 〔研究目的〕

インターベンショナルラジオロジー(Interventional Radiology、IVR(アイ・ブイ・アール)、画像下治療)とは、X 線(レントゲン)、CT、超音波、血管撮影装置などの画像診断装置で体の中を透かして見ながら、カテーテルや針などの細い医療器具を入れて、標的となる病気の治療を行う方法のことです。しかしながら、現在のわが国ではその実態を十分に把握できていません。そのため日本インターベンショナルラジオロジー学会(日本 IVR 学会)では「IVR 症例 Web 登録」として、学会の会員が実施した IVR 症例をインターネットを介してデータベースに登録し、現状の把握に利用しています。本研究の目的は、わが国における IVR 診療の現状を明らかにすることにあります。

## 〔研究意義〕

本事業によりわが国の IVR 診療の現状が明らかになります。加えて、詳細な解析を通して、IVR 専門医の育成、専門医修練施設の増加、新規 IVR 手技の保険収載など、今後の IVR 診療の進歩・普及に貢献することも期待されています。

## 〔対象・研究方法〕

対象: 日本 IVR 学会の会員が日本国内で実施した IVR 手技の全症例を対象としています。

研究方法: 対象症例に関する情報(IVR 実施日時、年齢、性別、術式、疾患名、術者、助手、指導監督医、協力医師数、協力看護師数、協力診療放射線技師数、IVR 室占有時間、手技時間、使用機器、手技の成否、合併症、保険未・非償還材料使用、緊急性、症例検討記録の有無)について、日本 IVR 学会の会員またはその代理人(当院では放射線科医師)がインターネット経由(通信を暗号化する技術を用います)で日本 IVR 学会症例登録データベースに登録いたします。

## 〔研究機関名〕

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会 理事長 山門亨一郎

帝京大学医学部附属溝口病院放射線科(当院は登録機関として研究に協力いたします。)

## 〔個人情報の取り扱い〕

本研究では、上記〔対象・研究方法〕に記した情報を送信・登録しますが、その他の氏名、生年月日、住所、保険番号などの個人情報は送信・登録いたしません。登録は、通信の暗号化技術を用いて保護された通信を介して行います。研究機関で用いる管理 ID と当院の ID 番号とを連結可能にする情報は持ちません。

対象となる患者様で、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:氏名 林 高樹 職名 病院教授  
研究分担者:氏名 東田智彦 職名 助手  
所属: 帝京大学医学部附属溝口病院放射線科  
住所: 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1  
TEL: 044-844-3333 (代表) [内線 8214 ]